

2008年6月24日

**業界初！ハイキングやトレッキング、ウォーキング中でも酸素が補給できる、
高濃度酸素発生機能付バッグ「酸素バッグ」
新発売**

ヤマハ発動機社内ベンチャー設立第1号会社であるワймアップ株式会社(本社:静岡県磐田市、代表取締役:斎藤敏之)は、新たなアウトドアライフを提案する商品として、高濃度酸素発生機能付バッグ「酸素バッグ」を開発し、2008年7月31日よりアウトドア用品店・スポーツ用品店などで発売いたします。

「酸素バッグ」は、2002年11月より発売中の小型酸素濃縮器「オキシクール32」をベースに開発し、コンパクトで軽量化した高濃度酸素発生機能部とそれを収納し手で操作できるようにした専用バッグで構成されています。

手軽に高濃度酸素(約30%)を補給できることで酸素不足を解消し、ハイキング・トレッキング・ウォーキング・登山・キャンプ・ジョギング・サイクリングなどのアウトドアライフを楽しみたい人々の一助となり、より健康で快適な生活を送ることが出来ます。

(尚、本商品は医療器具ではありません。)



名称	:	高濃度酸素発生機能付バッグ「酸素バッグ」
発売予定日	:	2008年7月31日
価格	:	オープン価格(推定価格94,500円~126,000円)
販売目標	:	初年度 3600ヶ (3モデル)

ワймアップ株式会社

〒438-0074 静岡県磐田市二之宮1621 Tel:0538-36-3056 Fax:0538-36-2928

◆市場背景と開発意図

近年、疲労やケガの回復、トレーニングなどに効果があるということで、スポーツ選手が高濃度酸素を積極的に活用しています。また、酸素バーやリラクゼーション施設の普及に伴い、酸素に対する注目が高まっています。

さらに、今年4月からメタボ健診(特定健康診断と特定保健指導)が始まり、生活習慣病を防ぐ対策が取られ、人々の健康に対する意識が高まる中、フィットネスクラブやサーキットジム施設が拡大し、高濃度酸素を取り入れたサービスも、徐々に標準化されたものになってきています。

一方、余暇の過ごし方として健康増進を兼ねたハイキングやトレッキング、ウォーキングなどの屋外(アウトドア)での活動も年配層を中心に広まりつつあり、ここでも酸素補給のための携帯用「酸素缶」(高濃度酸素をスプレー缶に詰めたもの)がアウトドア用品店やスポーツ用品店で販売され、酸素に対する需要が拡大する傾向にあります。

そこで、「酸素バッグ」は、こうしたニーズに応え、酸素空き缶のゴミを出すことなく、またバッテリーの充電のみで継続的に使用できるような環境にも配慮し、軽量、コンパクト、メンテナンスフリーで、誰にでも手軽に、どこにでも持ち運べるように設計を行い、業界初の高濃度酸素発生機能付バッグとして開発しました。

◆「酸素バッグ」の特徴

1) 酸素濃度は約30%

酸素富化膜(気体分離膜)を使用し、大気から約30%の高濃度酸素を作ります。
酸素富化膜には孔が無く、大気中の細かいホコリや細菌、花粉などは通しませんので、目詰りの心配もなく、交換不要なメンテナンスフリー商品です。

2) 手元で簡単操作

「酸素バッグ」を背負った状態で、手元のスイッチをONするだけの簡単操作で、高濃度酸素を吸引することができます。

3) バッテリー内蔵

電源は内蔵バッテリーのみ。電源の心配することなく、どこでも酸素補給が出来ます。連続運転は約2時間。家庭用電源で充電可能です。

4) 軽量、コンパクト

バッテリーを内蔵にも拘わらず、軽量、コンパクトなデザインでアウトドアでの使用を可能としましたので、手軽に持ち運べる重量となっています。

◆仕様

出力酸素濃度*	約30% 酸素富化膜方式
使用温度範囲	5℃～35℃
外形寸法(機器)	142(H)×225(W)×67(D)mm
重量(機器)	約1.3Kg バッテリー含む
カラー(バッグ)**	ブルー/レッド/グレー
付属品	電源スイッチケーブル/酸素カニューラ/充電器

*ご使用の環境によって仕様の数値が異なる場合があります。**バッグのデザインおよびカラーは変更になる場合があります。製品の仕様の一部、デザインは改善のため予告なく変更する場合があります。

◆会社概要

会社名 : ワイムアップ株式会社
所在地 : 静岡県磐田市二之宮1621番地
代表者 : 代表取締役 斎藤 敏之
業種 : 小型酸素濃縮器の製造・販売

ワイムアップ株式会社は、酸素富化膜を利用して世界で最初に小型酸素濃縮器(オキシクル32)を製品化し2002年11月より発売しています。

◆お問い合わせ先

システム機器開発事業部 販売業務課 担当: 田島 高洋
TEL: 0538-36-3056 FAX: 0538-36-2928 <http://www.ymup.co.jp/>